

## 「お勧めします」

嗜好性がよく、シリンジ入りで大変使用し易く、ペットが苦しんで何も飲めない・食べられない時にも、安全確実に経口投与ができます。同僚や飼い主さんに何が良いかと聞かれたら、真っ先にプロコリン プラスをお勧めします。

アンドリュー・バス 獣医 クイーンズ獣医科病院 ケンブリッジ大学

薬ではないので、副作用や残留の心配もなく、飼い主さんにお勧めできます。抗生物質&薬品を投与した後、下痢の後、素早く腸内細菌叢のバランスを整える助けになってくれます。

アンナ・コックル 獣医 スカーステール動物病院

ペットの年齢に関わらずお勧めですが、授乳を止めた後、子イヌや子ネコは下痢をしやすいため、そんな時には特にお勧めです。

アンドリュー・チュバース 獣医 ファーズ動獣医グループ

## Pro-Kolin+ プロコリン プラス

対象 イヌ・ネコ

目的 腸に優しい有益菌がペット自身の腸内細菌叢と自然に調和します。有益菌とオリゴ糖をはじめとする栄養素がおなかの調子を整えます。

総生菌数 2.0 × 10<sup>11</sup> CFU/kg (エンテロコッカス フェシウム)  
原材料名 植物油、モンモリロナイト、フラクトオリゴ糖、アラビノガラクトタン、ペクチン、乳酸菌 (エンテロコッカス フェシウム)、香料

内容量 15ml、30ml

賞味期限 ラベルに印字

成分 代謝エネルギー 410kcal/100ml、粗たんぱく質 0.1%以上、粗脂肪 19.0%以上、粗繊維 1.0%以下、粗灰分 17.0%以下、水分 4.0%以下

保存方法 ●高温・多湿を避け、直射日光の当たらない所に保管してください。

●給与後はシリンジの先端をふき取り清潔に保管してください。

●酸性または可燃性の製品と一緒に保管しないでください。

注意事項 ●吸引または皮膚に触れても問題ありませんが、子供の手の届かないところに保管してください。

●目に入った場合は、十分な水で洗い流した後、医師の診断を受けてください。

## Pro-Kolin+

製造元 Probiotics International Limited (英国)

輸入元  オバナヤ・セメントテックス株式会社

クリーン・アグリ事業部  
〒467-0067 愛知県名古屋市長穂区石田町1丁目48番地

## Pro-Kolin+

プロコリン プラス

おなかの不調時に。  
ペットの腸内環境をすばやく整えます。



Protexin®  
veterinary

## おなかの不調時に

### ペットの腸内環境をすばやく整えます

プロコリン プラスは嗜好性の高いペースト状の製品で、腸内細菌叢に有益な生菌(プロバイオティックス)、モンモリロナイト、ペクチンを配合し、更に生菌の働きを助けるフラクトオリゴ糖、アラビノガラクトサン(プレバイオティックス)を配合しました。

- 健康にやさしい有益菌が、ペット自身の腸内菌叢を自然に調和します。
- フラクトオリゴ糖とアラビノガラクトサンは有益菌の栄養素となり、有益菌の繁殖を助けます。
- ペクチンは腸内壁をスムーズにします。
- モンモリロナイトは腸内の糞便を結合し、下痢を固形化するのに役立ちます。
- 消化しやすく、嗜好性の高い植物油が有益菌を保護します。

**Protexin**<sup>®</sup>  
veterinary

## 理想的な生菌

### プロバイオティックス

**Enterococcus Faecium NCIMB10415 no-13 EU**  
エンテロコッカス フェシウム NCIMB10415 no-13 EU

#### ① 高い安全性

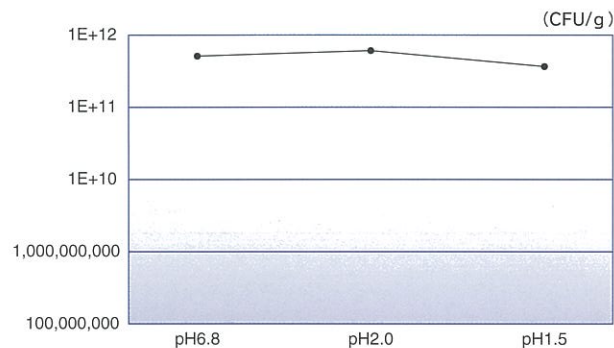
エンテロコッカス フェシウムは英国 NCIMB<sup>※1</sup>で安全性が実証されている生菌で、ヨーロッパにおいては使用登録が許可された数少ない菌株の一つです。

※1 NCIMB

National Collections of Industrial, Food and Marine Bacteria= 菌株バンク

#### ② 腸管への高い定着率

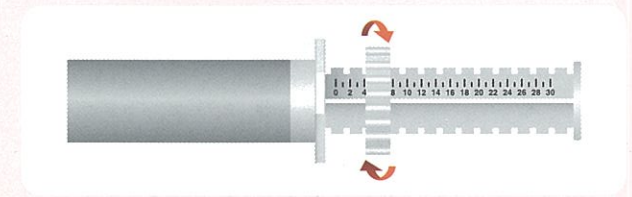
プロコリン プラスは安全性の高いエンテロコッカス フェシウム菌を特殊な製法でカプセル化し、胃酸などの厳しい環境にも耐え、生きたまましっかりと腸まで届きます。



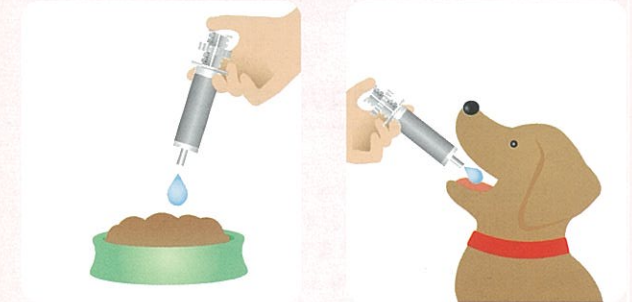
酸性環境下でのエンテロコッカス フェシウム菌の生存試験(2時間)

## プロコリン プラスの 与え方

シリンジのダイヤルを与える量の目盛りに合わせます。



- フードにふりかけます。
- 直接口に入れます。



#### 給与目安

猫と子犬 1~2 ml 1日2~3回  
成犬 2~5 ml 1日2~3回

※健常時は1~2 ml、1日1~2回を直接、もしくは食餌やおやつに混ぜて与えてください。

※手にとって与える場合は内容成分が勢いよく出ることがありますので、指先ではなく手のひらで受けることをお勧めします。